

**SONY**

JEITA AV&IT標準化委員会  
次世代人材派遣プログラムに参加して

～ IEC TC 100 シンセン総会報告 ～

2014/01/22  
ソニー株式会社  
スタンダード&パートナーシップ部  
Technology Standards Office  
上原 まひる ([mahiru.uehara@jp.sony.com](mailto:mahiru.uehara@jp.sony.com))

Copyright 2014 Sony Corporation

**SONY**

本日の内容

- 会社概要
- ソニーの標準化活動について
- JEITA AV&IT標準化委員会 IEC TC 100総会への次世代人材派遣プログラムについて
- JEITA AV&IT標準化委員会
- IEC TC 100の概要
- IEC TC 100 シンセン会議報告
- 所感と提案

2 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

**SONY**

会社概要

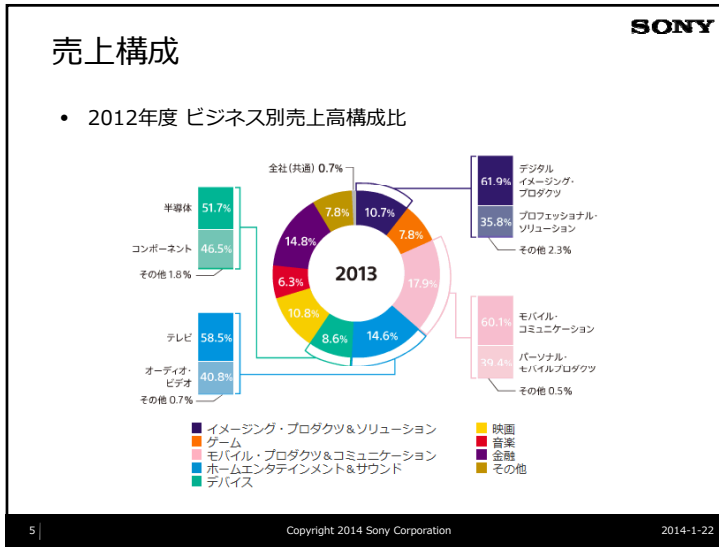
3 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

**SONY**

主要製品 & サービス

- イメージング・プロダクツ&ソリューション
  - デジタルイメージング
  - プロフェッショナルソリューション
- ゲーム
- モバイル・プロダクツ&コミュニケーション
  - パーソナルコンピューター
  - スマートフォン
  - タブレット
- ホームエンタテインメント&サウンド
  - テレビ
  - サウンド
- デバイス
- 映画
- 音楽
- 金融
- その他

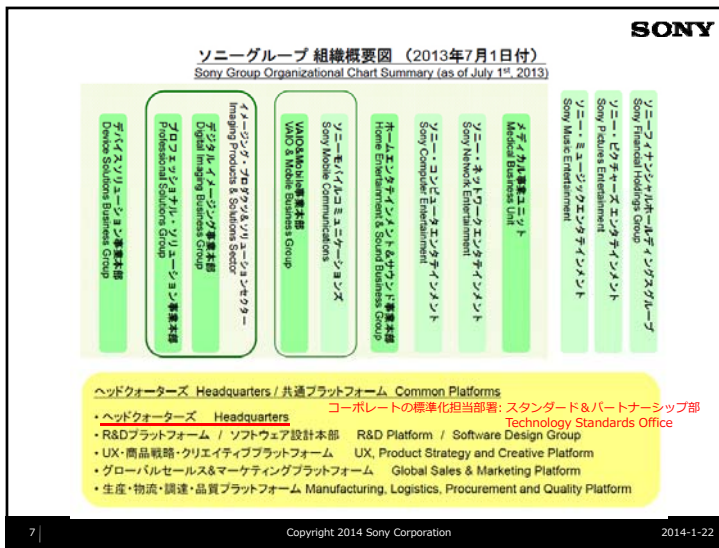
4 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22



### ソニーの標準化推進体制

SONY

6 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22



### Technology Standards Officeの役割

SONY

- コーポレーートの標準化担当部署
  - ・ 全社の標準化活動の把握と重要案件の見極め
  - ・ 省庁、工業会、他企業との標準化窓口
- 標準化対処方針のとりまとめ、コーディネート
  - ・ 社内（国内）標準化代表者会議の運営
  - ・ Global標準化会議の運営
- 標準化に関する社内啓発、支援、教育活動
  - ・ 標準化フォーラム、標準化貢献賞
  - ・ 標準化研修（e-Learning）
  - ・ 社内Web/Newsletterを通じた情報発信

8 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

### 技術エキスパートとTSOの役割分担

IECの場合

国際投票  
1国1票

One country  
One vote

国代表 (NC)  
国内委員会

標準化エキスパート (本社:TSO)

標準化協力・支援

- 標準化組織の上層対応
- 要職の確保
- 賛成票獲得活動
- 標準化戦略策定

技術エキスパート (各事業本部, 研究開発部門)

規格文書の作成

9 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

### Global連携

Global Technology Standards Committee (G-TSC)

◆ EU-TSO ◆ CN-TSO ◆ J-TSO ◆ US-TSO

1国1票の投票で決まる国際標準に対応すべく、Globalな連携体制を構築

10 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

### 標準化フォーラム

開催趣旨

- ソニーの国際標準化活動の現状と方向性を社内関係者と共有する
- 標準化貢献賞の表彰やトップマネジメントの講話などを通し、標準化活動における社員のモチベーション向上に寄与する
- 国際標準化の重要性について、マネジメントの更なる理解を得る

11 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

### 標準化貢献表彰 2013

- TSC Excellence Award (最も優れた標準化活動)
- TSC Award (優れた標準化活動)
- TSC Contribution Award (努力賞)
- TSC Special Award (審査委員賞)
- Recognition TSC Award (永年貢献賞)

12 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

SONY

JEITA AV&IT標準化委員会  
IEC TC 100総会への次世代人材派遣  
プログラムについて

13 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

SONY

プログラム概要

- 主催: JEITA AV&IT標準化委員会
- 内容: 9月23日~27日に中国・深センにて開催されたTC 100総会へ次世代標準化人材を派遣
  - 国際標準化活動に関与している者、或いは関与する予定者
  - 参加に伴って発生する費用を一部補助
  - 経済産業省が主催する標準化若手人材育成プログラム“Young Professional Japan”から3名の若手技術者が参加
- 趣旨: 国際会議の審議や交渉の現場で生きた国際標準化活動を体験し、標準化活動についての見識を深め、今後のTC 100標準化活動への貢献を期待

14 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

SONY

プログラム概要

- 事前研修
  - 9/4 (水) 17:30-19:00
  - IEC TC 100の概要説明 (TC 100 国際幹事)
    - 組織、Technical Areas、標準作成プロセス等
  - TA15について (TC 100 TA 15対応標準化G 主査)
    - IEC TC 100におけるワイヤレス電力伝送の議論、2つのNP提案 (PT62827/62857) について
- TC 100国内委員会へオブザーバー参加
  - 9/6 (金) 15:15-17:15
  - シンセン会議に向け、各TAでの検討課題を学ぶ
- TC 100 シンセン会議への参加
  - 9/25 (水) ~9/27 (金)
- TC 100 シンセン会議報告会での発表
  - 10/30 (水) 14:15-17:15
  - 会議に参加した感想とそれに基づく提案を行う

15 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22





SONY

JEITA AV&IT標準化委員会

16 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

### AV&IT分野の標準化

**SONY**

<b>国際標準</b>		IEC TC 100 Audio, video and multimedia systems and equipment
<b>地域標準</b> 欧州地域		CENELEC TC 100X Audio, video and multimedia systems and equipment and related sub-systems CENELEC TC 209 Cable networks for television signals, sound signals and interactive services
<b>国家標準</b>		日本工業標準調査会 (JISC) (経済産業省)
<b>業界標準</b>		CE部会 AV&IT標準化委員会および傘下Gp

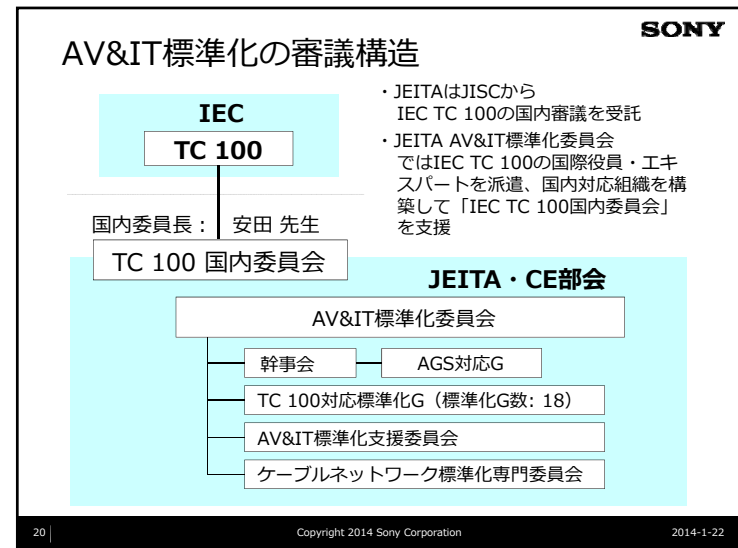
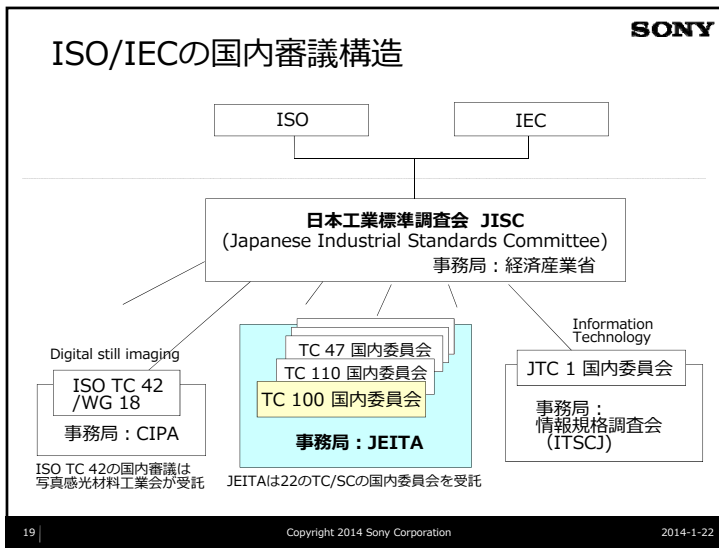
17 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

### JEITA AV&IT標準化委員会

**SONY**

- 目的
  - 各種AV&IT、マルチメディア機器・システム及び関連周辺機器とその技術に関する標準化事業を推進する。
  - 当該技術分野の標準化事業の実行機関として、必要に応じたテーマ別の専門家によるグループ・プロジェクトグループを設け、国際・国内規格作成を中心とした事業推進を図るとともに、分野別委員会をはじめとして必要な当会内外の関連機関・委員会とのリエゾンを積極的にはかり、連携を深める
- 事業概要
  - マルチメディア (AV&IT) 機器・システム分野の標準化推進と IEC TC 100対応
  - IEC TC 100規格・ISO規格・JTC1規格の作成、提案、審議、国際会議対応など
  - JEITA規格・JIS規格・国内関連規格の作成、提案、審議など
  - 上記分野の標準化方針、ビジョン、基本政策の策定と関連委員会への周知

18 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22



SONY

## IEC TC 100の概要

21 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

SONY

## IEC TC 100のタイトルと適用範囲

- Title  
Audio, video and multimedia systems and equipment
- Scope  
To prepare international publications in the field of audio, video and multimedia systems and equipment. These publications mainly include specification of the performance, methods of measurement for consumer and professional equipment and their application in systems and its interoperability with other systems or equipment.

Note: Multimedia is the integration of any form of audio, video, graphics, data and telecommunication and integration includes the production, storage, processing, transmission, display and reproduction of such information.

【ご参考】 [http://tc100.iec.ch/index\\_tc100.html](http://tc100.iec.ch/index_tc100.html)

22 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

SONY

## IEC TC 100の体制

- Project Team (PT) と Technical Area (TA)
  - AVマルチメディア分野 = 動きの速い技術分野
  - 迅速な標準化のため、フレキシブルな体制と効率的な仕組み
  - すべての標準はProject Team単位で開発
  - 同じ技術分野のProject Teamを集めてTechnical Area (TA)を構成 (TAはSub-Committeeに相当)
  - TAはフレキシブルに設置・廃止
  - 投票はすべてTC 100レベルで実施
  - TAに属さないProject TeamはTC 100直下に設置
- General Maintenance Team (GMT: メンテナンスチーム)
- Advisory Group on Strategy (AGS: 戦略諮問会議)
- Advisory Group on Management (AGM: 運営諮問会議)

23 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

SONY

## IEC TC 100の組織図

TC 100 議長: David Felland (US)

幹事国: 日本  
 幹事: 江崎 正 (ソニー)  
 副幹事: 井口 敏祐 (パナソニック)  
 副幹事: 長谷部 浩一 (東芝)

AGS議長: 小町 先生 (国士舘大) | AGS | Chairman | Secretariat | AGM

GMT | TA 2 | TA 5 | TA 8 | TA 10 | TA 12 | TA 14 | Projects | TA 1 | TA 4 | TA 6 | TA 9 | TA 11 | TA 13 | TA 15

TAのオフィサー  
 - Technical Area Manager (TAM) (SCの議長相当)  
 - Technical Secretary (TS) (SCの幹事相当)

24 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

## Technical Areas

TA 1: 放送用エンドユーザ機器 スマートテレビProject	GMT: ゼネラルメンテナンスチーム アクセシビリティ・AAL Project
TA 2: 色彩計測および管理	AGS: 戦略諮問会議
TA 4: デジタルシステムインタフェース	AGM: 運営諮問会議
TA 5: ケーブルネットワーク	
TA 6: ストレージ	
TA 8: マルチメディアホームサーバシステム	
TA 9: エンドユーザネットワーク用AVマルチメディアアプリケーション	
TA 10: マルチメディア電子出版・電子書籍	
TA 11: AVマルチメディアシステムの品質	
TA 12: AV省エネとスマートグリッド応用	
TA 13: AV&ICT機器の環境	
TA 14: PC機器のインターフェースと測定方法	
TA 15: ワイヤレス給電	

25 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

## IEC TC 100 シンセン会議報告

26 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

## TC 100 シンセン会議概要

- 会議日程 2013年9月23日～27日
- 開催地 中国、シンセン市郊外 麒麟山荘
- 参加者 総会 47名（日本から25名）
- 参加国 日、米、独、英、中、韓、芬 (by phone)



27 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

## TC 100 シンセン会議日程

9/23(月)	9/24 (火)		9/25 (水)		9/26 (木)			9/27 (金)	
AGS	AGM	Smart TV	TA 1		TA 4		GMT EC	AAL	PONT
				TA 6	TA 10		TA 15		
		TA 9 TA 8		TA 10	TA 12				TA 2
		TA 11			TA 14				
									Car MM
									Plenary

9/24, 25, 26は午前、午後、夕方の3つの時間帯で設定

28 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

SONY

## 参加した会議

- 9月25日（水）：TC 100 TA 14会議
  - TA 14 PT 62700 会議 (DC Power Supply for Notebook Computer)
  - TA 14 会議 (Interfaces and methods of measurement for personal computing equipment)
  - 出席者 12名 (日本、米国、韓国、ドイツ、中国 + USB IF)
- 9月26日（木）：TC 100 TA 15会議
  - TA 15 Joint Project 会議 (PT 62857/62827)
  - TA 15 会議 (Wireless Power Transfer)
  - 出席者 18名 (日本、米国、韓国、ドイツ、イギリス、中国)
- 9月27日（金）
  - TC 100 Plenary

29 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

SONY

## 所感と提案

30 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

SONY

## 所感 (1)

- TA 14会議
  - PT62700会議 (提案国、PL: 韓国)
    - 9月中旬に承認されたDTSについて、約30件のコメント対処方法と、DTSへの反映について議論が行われた
    - 未解決課題の継続検討を目的に、TS出版後にメンテナンスチームを立ち上げることが合意された
  - TA 14会議
    - TA 14傘下のプロジェクトの進捗やリエゾン、タイトル/スコープの確認などが行われ、TS/PLが作成した議事録を参加者全員でレビュー

↓

- 寄せられたコメントの一行一行をレビューし、PTとしての合意を形成していくプロセスを体験することができた
- Coffee break中、数人のメンバーがにこやかに談笑しながらも、会議の進め方について作戦を話し合っている光景は「外交」そのもの
- 議長というポジションの重要性 (議論の誘導)
- 発言者がほぼ同じメンバーであった

31 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22


SONY

## 所感 (2)

- TA 15会議
  - Joint Project 会議 (PT 62857/62827)
    - PT62857 (日本提案) とPT62927 (韓国提案) の違いを明確化する
    - 2つのプロジェクト間で協調を図っていくことの確認
      - プロジェクトタイトルの変更、共通部分の抽出など
  - TA 15会議
    - リエゾンリクエストへの対処方針、タイトル/スコープの確認
    - 今後提案される予定のNP紹介など

↓

- 初参加したオブザーバの発言によって議論が止まってしまう場面もあったが、TC 100 国際副幹事や議長、エキスパートによる適切な対応を見ることができ、参考になった
- PT 62827 のPLによる説明が聞き取りにくかったことを踏まえ、他組織・他国の人々が集まる場での発表力・発言力・質問力を磨いていく必要を感じた



32 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22



**SONY**

### 所感 (3)

- TC 100 Plenary
  - TC 100の戦略 (AGS会議)
  - TC 100の運営 (AGM会議)
  - 各TAの取り組み などについて報告や審議が行われた



↓

- IECにおけるマルチメディア技術分野の長期戦略を知る貴重な機会となった
- 国際会議の雰囲気、国際標準化の舞台で活躍する方々の言動や振舞いに触れ、どのような方々が活躍しているのかを自分の目で確かめることができた
- 事前研修として、TC 100の概要について講義して頂いたことが、総会の運びや議論の内容が理解する上で役立った

33 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

### 標準化人材育成への提案 (1)

- 若手技術者育成プログラムの更なる強化
  - 国際標準化の重要性に対する意識の高まりや、自国産業育成・強化の観点から、中国・韓国が国際標準化活動を積極的に展開
    - 今回のTA会議でも、「初心者」であることに臆することなく発言する中国オブザーバーの姿勢が印象的であった

↓

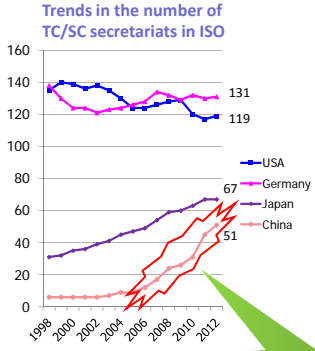
- 「国際標準化外交」を実践経験できる場の創出
  - 継続的に国際標準化機関の活動にコミットすることで、情報交換や取引できるようになる
  - 現場に慣れ、国籍も年代も異なる人々が集まる場での発言力・コミュニケーション力を更に高める
    - Coffee breakも重要な交渉の場!

34 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

### Emerging power in International Standardization

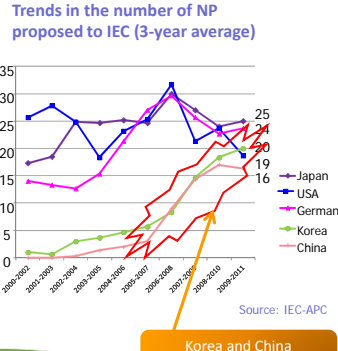
**Trends in the number of TC/SC secretariats in ISO**



Year	USA	Germany	Japan	China
1998	140	130	30	5
2000	135	125	35	10
2002	130	120	40	15
2004	125	115	45	20
2006	120	110	50	25
2008	115	105	55	30
2010	110	100	60	51
2012	105	95	65	119

Source: ISO Annual Report

**Trends in the number of NP proposed to IEC (3-year average)**



Year	Japan	USA	Germany	Korea	China
2000/2000	25	15	10	2	1
2001/2001	28	18	12	3	2
2002/2002	25	15	10	4	3
2003/2003	22	12	8	5	4
2004/2004	25	15	10	6	5
2005/2005	28	18	12	8	7
2006/2006	32	22	15	10	10
2007/2007	28	18	12	12	12
2008/2008	25	15	10	15	15
2009/2009	22	12	8	18	18
2010/2010	25	15	10	20	20
2011/2011	28	18	12	25	25

Source: IEC-APC

China significantly increases its presence

Korea and China aggressively work on NP

35 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

### 標準化人材育成への提案 (2)

- 多様なバックグラウンドを持つ人材の参画を促す
  - 提案しようとする技術をベースに市場戦略やサービス構想などが描ける
  - 経営層の理解を得るには、企業の事業戦略を理解し、標準化活動がビジネスに貢献しうることを経営層へPRしていくことも重要
  - ビジネス・ディベロップメント (パートナー・アライアンス) 経験
    - 様々なSDOと連携し、スピーディな規格策定に貢献
  - 国際政治・外交への理解

↓

- 事業戦略、パートナー戦略、マーケティング、教育・研修、コミュニケーション他の分野で専門性を持つ人材も標準化人材として育成していく

36 | Copyright 2014 Sony Corporation | 2014-1-22

**SONY**

最後に

- 2014年 IEC 東京大会
  - 標準化に対する認知を高めるチャンス
    - 企業内
    - 一般社会、学生など
  - 標準化活動に関与して間もない方、将来関与する可能性のある方など、標準化スキルレベルに応じて様々なチャレンジの場が提供されることを期待

37 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

**SONY**

ご清聴、どうもありがとうございました。

38 | Copyright 2014 Sony Corporation 2014-1-22

**SONY**

“Sony”はソニー株式会社の商標です。  
各ソニー製品の商品名・サービス名はソニー株式会社またはグループ各社の登録商標です。その他の製品および会社名は、各社の商号、登録商標または商標です。